



すぎ七

杉並区立杉並第七小学校
校 長 畝尾 宏明
TEL 3392-6328
FAX 3393-7536
令和7年1月31日

令和6年度教育調査について

副校長 青島 信也

先月は書き初め展をご参観いただきまして誠にありがとうございました。
さて、昨年11月より今年1月にかけて実施しました令和6年度教育調査（保護者対象）についてご報告いたします。調査はWEBで行い、回収率は51.6%でした。

以下に結果をまとめましたので【別紙資料】を参考に御覧ください。

保護者の回答より

- 全体的には、全ての項目において、昨年度の肯定率を上回る評価をいただきました。今年度の4月の学校だよりにも紹介させていただいた様々な「杉七チャレンジ」の成果を認めていただけたと受け止め、今後の励みとさせていただきます。
- 肯定率が高かった項目は、以下の項目です。学校生活や授業、学習の成果に関すること、ICTの活用に関すること、連絡等のオンライン化について高い評価をいただきました。

子供は、授業で学ぶことにより、毎日の生活を、自分でよりよくするためにできることが増えている。

子供は、学校でみんなと一緒に過ごすことによって、社会を、自分たちで変えるための知識や考え方が身に付いている。

子供は、児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツを、自分の学びや生活の必要に応じ、選択して活用している。

学校は、子供の日常の学びの状況や評価方法について、参観、面談、HP、お便り等により充分提供している。

学校は、欠席等連絡、お便りの配布、アンケートの実施のオンライン化が進められている。

子供は、学校生活を楽しんでいる。

- 肯定率が低かった項目は、以下の項目です。

学校は、いじめを絶対に許さないという雰囲気がある。

子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている。

この2項目については、昨年度と比較すると、肯定率はかなり上昇しましたが、まだまだ改善すべき点があります。校内で改善策を検討し、来年度の教育課程に反映させた上で、保護者の皆様へお知らせしていきたいと思っております。

連携する小・中学校による小中一貫教育（小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等）が進められている。

学校は、児童と幼児の交流、保護者への理解啓発等、幼児教育から小学校教育への円滑な接続を意識した取組を積極的に行っている。

学校は、通常の学級や特別支援学校、特別支援学級の子どもが相互に交流したり、一緒に活動したりする機会をつくっている。

小中一貫教育については【学校だより11月号】、保育園、幼稚園との連携については【学校だより5月号】でご紹介しておりますが、特別支援学校・学級との交流活動も含めて、関係する中学校や小学校、近隣の保育園、幼稚園とさらなる連携を図り、活動を充実させるとともに、より保護者の皆様にご理解いただけるよう取り組みの様子等を発信していきたいと思っております。

2月の生活目標

「じょうぶな体をつくりましょう」

寒さが深まり、風邪やインフルエンザの流行も懸念されるところです。学校では、手洗いや教室の換気を継続して呼びかけています。今月はランニング記録会に向けて持久走に取り組みます。寒い中ですが運動をして体力や抵抗力を高めていきます。丈夫な体を作るには、適度な運動と、十分な睡眠と休養、バランスのとれた食事が大切です。ご家庭では、「早寝・早起き・朝ごはん」を意識させて体調を整えていくことで、元気に登校できるようにお願いします。

（生活指導主任 今泉 真里恵）

2月の行事予定

1	土	
2	日	
3	月	朝会
4	火	安全指導
5	水	特別時程
6	木	特別時程 4時間授業（学校保健委員会のため）
7	金	おたのしみ活動（1・3・6年） おはなし会（4・5年）
8	土	
9	日	
10	月	朝会 図工展示始（5年）
11	火	建国記念の日
12	水	音楽集会（3年） 委員会
13	木	
14	金	おはなし会（1・2年生） 体育朝会（5・6年生） ランニング週間終
15	土	土曜授業 ランニング記録会 図工展示終
16	日	
17	月	朝会 幼保小交流 阿佐谷南保育園（1年）
18	火	避難訓練
19	水	集会（図書委員会） 幼保小交流 グローバルキッズ荻窪（1-1） クラブ
20	木	幼保小交流 阿佐ヶ谷たいよう保育園（1-2）
21	金	おたのしみ活動（2・4・5年） おはなし会（3・6年）
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	図工展示始（1年）
26	水	特別時程 6年生を送る会（4校時） PU 教室
27	木	
28	金	特別時程